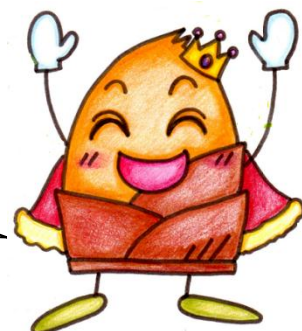


# 勝山中学校PTAニュース

平成 25 年 12 月 10 日  
勝山中学校 PTA  
会長 澤 さやか



## のこ太に決定!



ただのこのイラストに  
名前がつけました！  
皆さんからのたくさんの応募、  
ありがとうございました。厳選なる検討の結果、  
“のこ太”に決定しました。この名前を考えてくれた方には  
豪華特典「校長室でティータイム♪」を楽しんでいただきました！



## 人権学習会『私たちにできること・・・』

11月21日(水) 講師 向日市人権擁護委員 風谷千賀子氏

＜参加者＞中條校長先生・縄手教頭先生・田邊先生・西片先生・山田先生・保護者14名

勝山中学校でも不登校の子どもに寄り添い、その家族をサポートしてこられた風谷先生に「私たちができること・・・」と題してお話いただきました。

講演に入る前に、脳を活性化させるためのアイスブレイキングとして参加者全員がペアになって自己紹介や後出しジャンケンをして楽しみました。頭がスッキリしたところで、教育相談員の役割と先生が関わってきた子どもとその家族の事例をいくつかお話しいただきました。子どもが学校に来られないケースは様々で原因はとても複雑です。絡まった糸をほぐすように、子ども・保護者・先生の話をよく聞いて、じっくり問題を解決していく必要があると話されました。

そんな中で「私たちにできること」とは、

- ①子どもに関心を持つ。共感的理解で認める。
- ②話しを傾聴する。安心して話せる場所の提供。
- ③基本的な生活習慣の確立。学力保障。

ということでした。

“傾聴”の話しを聞いた時  
多くの保護者が**ギクリ**。

アンケートでも”傾聴する”と言う

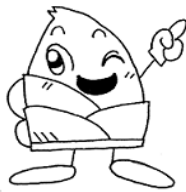
言葉に刺激を受けた方が多かったようです。皆さんはどうでしょう？

最後は、また参加者全員がペアになり、相手の良いところを褒めて肯定的な会話をするワークショップを体験して終わりました。おおらかで親しみやすい風谷先生のお話により元気づけられ、今日から新たな気持ちで子どもと向き合おうと、子育てに前向きな気持ちで終わりました。



「“傾聴する”とは十四の心をもって耳を傾け聞くこと。自分の思いでなく相手の思いで聞くことです。子どもと話す時、質問攻め、指示攻め、詰問攻めになっていませんか？」

## 行ってきました！文部科学大臣表彰 表彰式



11月19日爽やかな晴天の日に、早朝から新幹線に乗り、綺麗な裾野の富士山を見ながら東京ホテルニューオータニへ表彰式に行ってきました。秋篠宮ご夫妻ご臨席のもと、秋篠宮殿下、文部科学大臣、参議院議長のご挨拶と安倍首相、衆議院議長からの祝辞をいただき、厳粛な中で式が行われました。煌びやかな式場に圧倒されながら、貴重な体験をさせて頂きました。受賞の重みをしみじみ感じています。歴代PTAが築いてこられた伝統を守りつつ今後も楽しく活動していきたいと思っています。賞状は校長室に飾られています。

## 校長先生を囲んで～ 今井先生も囲むよ



12月6日(金) 今年度2回目の校長先生を囲む会を行いました。

「校長先生を囲んで」はこの度の文部科学大臣表彰受賞の功績として評価された取組です。校長先生と間近で話す機会がある学校は珍しいと思います。直接、学校への意見を伝えられ、学校からの意見を聞ける大切な場として皆さんも大いに活用してください。お互いを理解するにはコミュニケーションが第一！出会いを大切にしましょう。

さて、今回は進路指導の今井先生にもお越し頂きました。

参加者19人。3年の保護者だけでなく1、2年の保護者も新入試制度について詳しく聞きたい、何らかの情報を得たい、と来ていました。中にはお子さんに勧められた方も。

12月初めに発表された府内公立高志望調査に対する見解、来年度以降の動向予想などホットな情報が聞けました。お母さん方の悩みや質問も共感しながら話し合えました。参加して下さった方には満足いただけたのではないのでしょうか。

今井先生からのアドバイスは

- ①主体的に学校を選んで欲しい。
- ②志望校を決めるポイントは、その高校で子どもがどれだけ力を伸ばせるかということ。
- ③受験を通してこれ以上、力を出せないというくらい必死で取り組む経験をしてほしい。



## あいさつ運動実施中



12月3日、今年度4回目のあいさつ運動を実施しました。寒くなってきた朝でも元気なあいさつの方が飛び交いました。校区内の小学校や向日区の方も参加していただき、気持ちのいい朝のひとときを過ごせました。

次回は2月13日ですが、日頃から勝中生を見守って頂きますよう、よろしくお願いします。

